

目次へ**【主催者ごあいさつ】****本学学長・当センター所長****中西 貞夫**

21世紀はじめてのシンポジウムになります。長岡大学は企業経営に関する情報管理、流通マーケティング、企業経営の新しいマネジメントと新しい事業の開発、地域経済全体の活性化といったテーマをとらえて、それに関する専門的な知識、あるいは技術などを身につけて、企業や地域の産業系活動の実際面で活躍できる人材を育成することを目指しております。

特に、現在の社会は急激かつ多様に変化し、益々グローバル化が進んでいます。こういう新しい時代に立ち向かうためには、創造性や先見性、課題を自ら解決していく能力、実践力などを育成していく必要があると思います。

また、ご存知のように、様々な企業経営におきましても、環境の問題やその周辺の問題が大変に重要になっています。その他にも政治や行政の問題、もっと広く申しますと、人間の倫理の問題、心理その他の社会問題、さらには音楽、美術など広い知識を身につけていかないと、いろいろな問題に的確に対処していかないと思います。これは企業人、産業人、その他どのような分野においても言えることです。そういったことを身につける教育をしていきたいと考えます。その基礎として、豊かな人間性、倫理観、共に助け合う精神を重要視しています。

私共は長岡短期大学以来、地域発展に役立つ人材の育成という理念を継承し、地域と共に生き、地域に根ざし、社会に開いていく大学として進んでいきたいと考えています。地域研究センターにつきましても、こうした考え方を基に、地域独自の経済、経営問題を中心に、地域企業、地域産業等、世界との関連についても研究を重ねています。また、事業としては、公開講座や実践セミナー、企業の方々をお呼びしての企業研究会の開催、地域からの受託研究調査、機関誌の発行など各種の活動を行っています。

このシンポジウムも、今回で10回目になります。その時々的情勢に相応しいと思われるテーマを取り上げてお話しさせていただき、同時に皆様方のご意見をうかがいながら、地域の発展に役立てたいと考えています。

今回のシンポジウムは、新時代への挑戦ー地域企業からの脱皮ーをテーマにし、大学外からもお二人の講師の方においでいただいております。お忙しい中、誠にありがとうございます。このシンポジウムが会場の皆様方のご協力をいただいて、有意義なものになりますことを祈っております。

終わりに、長岡短期大学地域研究センター発足当初から、変わらぬご支援をいただいております新潟県、長岡市、長岡商工会議所をはじめ、地域の皆様方に対しまして、心から御礼を申し上げます、ご挨拶いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

基 調 報 告**変貌する市場への挑戦****ー知らない会社が顧客や競争相手になる時代の企業経営ー**

長岡大学教授

早川 博之

ただ今、ご紹介いただいた早川です。皆様のような企業経営者の方々の前で、私が講師を務めることは夢にも考えておりませんでした。大学では金融論や財政学、経済開発論など、ややマクロでものを見る科目の担当をしております、従来から企業の経営といった

経営学の観点から詳しく考えたことはありません。

はじめに、レジメにそって、自己紹介からはじめさせていただきます。実は、私は昨年3月末まで銀行員をしておりました。三菱銀行と合併した東京銀行に31年間勤めた後、新しくできた東京信託銀行の運営を